

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2019年 第37週（9月9日～9月15日）

今週のコメント

～RSウイルス感染症～咳エチケット、手洗い、マスクの着用が重要

定点把握感染症

「RSウイルス感染症 過去最高の報告数」

第37週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は2,898例であり、前週比4.0%増であった。定点あたり報告数の第1位はRSウイルス感染症で以下、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病、ヘルパンギーナの順で、定点あたり報告数はそれぞれ4.45、3.79、1.90、1.33、1.04であった。

RSウイルス感染症は前週比25%増の873例で、大阪市北部7.77、南河内7.19、大阪市西部5.22、堺市5.05、大阪市南部4.78で、過去最高の定点あたり報告数である。

感染性胃腸炎は前週比2%減の743例で、南河内6.56、中河内4.75、北河内4.04であった。

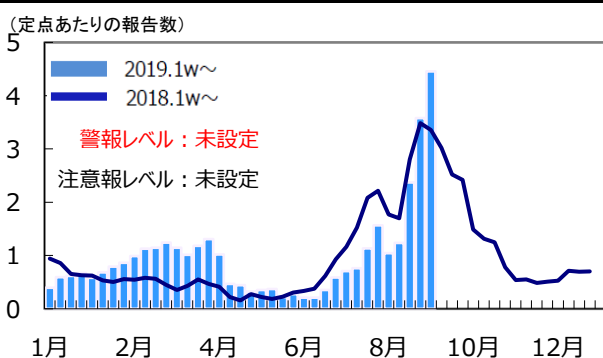
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は前週比35%増の373例で、南河内3.25、北河内3.04、堺市2.47である。

手足口病は前週比16%減の260例で、南河内3.38、中河内1.70、大阪市西部1.67であった。

ヘルパンギーナは前週比17%減の203例で、大阪市北部2.00、北河内1.67、中河内1.25である。

インフルエンザは30%増の105例で、定点あたり報告数は0.35であった。大阪市西部0.86、中河内0.77、三島0.65、豊能0.62、北河内0.33で、この時期としては多く報告されている。

RSウイルス感染症



インフルエンザ

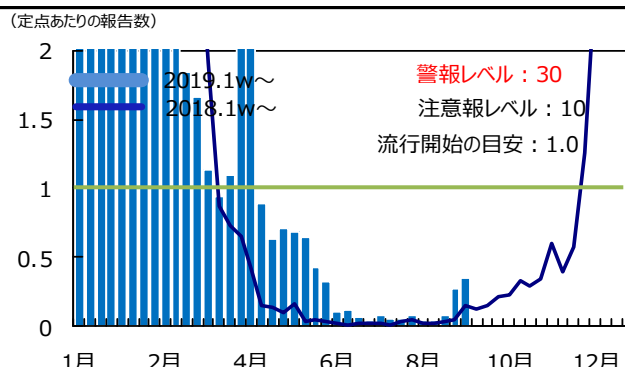


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2019年 第37週9月9日～9月15日）

| 第37週の順位 | 第36週の順位 | 感染症 | 2019年 第37週の 定点あたり 報告数 | 前週比 増減 | 2018年 第37週の 定点あたり 報告数 | 2019年第37週の 年齢別 患者発生数 最大割合値 |
|---------|---------|----------------------------|-----------------------|--------|-----------------------|----------------------------|
| 1 | 2 | RSウイルス感染症 | 4.45 | 25%増 | 3.31 | 1歳_37% |
| 2 | 1 | 感染性胃腸炎 | 3.79 | 2%減 | 3.59 | 1歳_15% |
| 3 | 4 | A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 1.90 | 35%増 | 1.42 | 5歳_15% |
| 4 | 3 | 手足口病 | 1.33 | 16%減 | 0.67 | 1歳_25% |
| 5 | 5 | ヘルパンギーナ | 1.04 | 17%減 | 1.24 | 2歳_22% |
| 参考 | | インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患) | 0.35 | 30%増 | 0.15 | 10-14歳_27% |

第37週のコメント

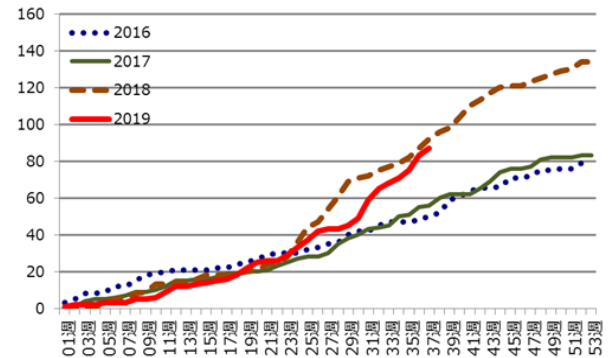
～レジオネラ症～ 2019年第37週までの累積報告数は87例です。

全数把握感染症

レジオネラ症

レジオネラ症は、レジオネラ・ニューモフィラ (*Legionella pneumophila*) を代表とするレジオネラ属菌による細菌感染症である。土壌や水環境に、普遍的に存在する菌である。人工環境（噴水等の水景施設、ビル屋上に立つ冷却塔、ジャグジー、加湿器等）や循環水を利用した風呂から発生したレジオネラ属菌を含むエアロゾルを吸入することで感染する。病型として肺炎と一過性で自然に改善するポンティアック熱がある。ヒト-ヒト感染はない。健常者も罹患するが、細胞性免疫機能が低下している、乳幼児、高齢者など、喫煙者、大酒家は重篤化する可能性が高い。

(累積報告数)



[感染症疫学センターはこちらへ\(外部リンク\)](#)

[レジオネラ症とは\(国立感染症研究所\)](#)

表 2. 大阪府全数報告数 (2019年 第37週9月9日～9月15日)

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
(報告があった疾患のみ記載しています)

| | 疾患名 | 報告数 | 府内 | | | | | | | 報告数 | 府内累積 |
|------------------|---|-----|----|----|-----|-----|-----|----|----|-----|------|
| | | | 豊能 | 三島 | 北河内 | 中河内 | 南河内 | 堺市 | 泉州 | | |
| 3類感染症 | 腸管出血性大腸菌感染症 | 8 | 1 | 5 | 1 | | | | | 1 | 146 |
| 4類感染症 | A型肝炎 | 1 | | | | | | | | 1 | 18 |
| | デング熱 | 1 | | | 1 | | | | | | 38 |
| | レジオネラ症(肺炎型) | 4 | | 1 | | 1 | 1 | | | 1 | 87 |
| 5類感染症 | ウイルス性肝炎(B型) | 1 | | | | | | | | 1 | 13 |
| | カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 | 1 | | | | | | | 1 | | 131 |
| | 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 | 1 | | | 1 | | | | | | 44 |
| | 後天性免疫不全症候群 | 1 | | | 1 | | | | | | 84 |
| | 侵襲性肺炎球菌感染症 | 1 | | | | | | | 1 | | 191 |
| | 梅毒 | 9 | | | | 1 | 1 | 2 | | 5 | 753 |
| | 百日咳 | 10 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 2 | 3 | 656 |
| 結核 (2019年7月分) | 結核 新登録患者数：146名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 57名) (府内累積報告数 984名、内 肺・喀痰塗抹陽性 380名) | | | | | | | | | | |

(2019年9月17日 集計分)